

平成26年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 概要版

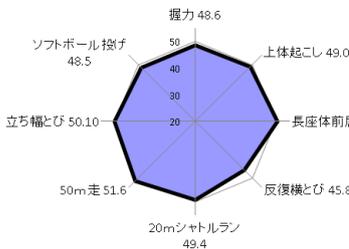
高槻の子どもたちの体力

平成26年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 実技に関する調査の結果 <高槻市>

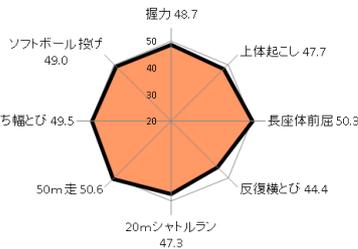
文部科学省では、全国的な子どもの体力の状況について詳細な把握・分析を行うことを目的として、平成20年度より「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」を実施しています。

平成26年度 高槻市と全国の比較

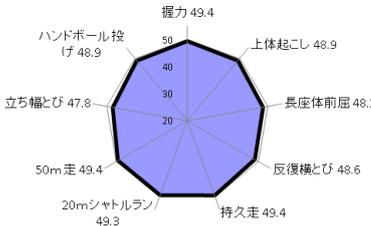
小学校5年男子



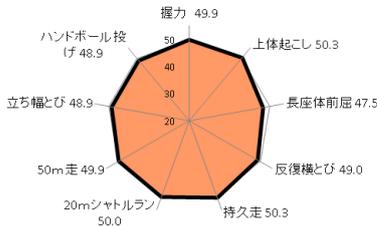
小学校5年女子



中学校2年男子



中学校2年女子



<全国平均値を「50」とした場合のレーダーチャート>

「子どもにとって**体力**とは」

体力は、人間のあらゆる活動の源であり、健康な生活を営む上でも、また物事に取り組む意欲や気力といった精神面の充実にも深く関わっており、人間の健全な発達・成長を支え、より豊かで充実した生活を送る上で大変重要なものです。



「子どもの体力向上」ホームページより

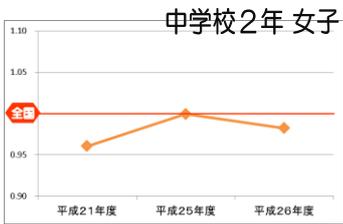
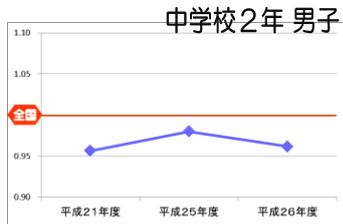
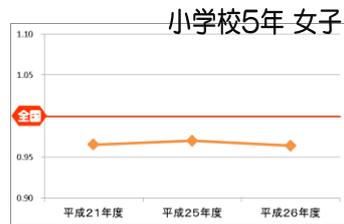
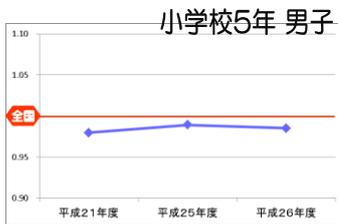
<http://www.recreation.or.jp/kodomo/>

種目	小学校5年男子		小学校5年女子	
	H26高槻市	H26全国	H26高槻市	H26全国
握力 (kg)	16.04	16.55	15.61	16.09
上体起こし (回)	18.95	19.56	17.05	18.26
長座体前屈 (cm)	33.34	32.87	37.43	37.21
反復横とび (点)	38.35	41.61	35.36	39.36
20mシャトルラン (回)	50.44	51.67	35.93	40.29
50m走 (秒)	9.23	9.38	9.59	9.64
立ち幅とび (cm)	151.91	151.70	143.83	144.76
ソフトボール投げ (m)	21.71	22.90	13.42	13.90
体力合計点 (点)	53.10	53.91	53.01	55.01

種目	中学校2年男子		中学校2年女子	
	H26高槻市	H26全国	H26高槻市	H26全国
握力 (kg)	28.60	29.00	23.67	23.70
上体起こし (回)	26.76	27.45	23.22	23.07
長座体前屈 (cm)	41.01	42.92	42.75	45.23
反復横とび (点)	50.19	51.31	44.98	45.63
持久走 (秒)	396.96	392.89	289.31	290.64
20mシャトルラン (回)	83.68	85.29	57.69	57.77
50m走 (秒)	8.08	8.03	8.88	8.87
立ち幅とび (cm)	187.17	193.43	163.85	166.53
ハンドボール投げ (m)	20.27	20.86	12.42	12.88
体力合計点 (点)	40.13	41.74	47.79	48.66

体力合計点の推移

全国平均値を「1」とした場合の高槻市平均値の推移 (対全国経年比較)



※悉皆実施年度の結果を経年比較しています。

高槻市の子どもたちの体力は、「持久走」「20mシャトルラン」(全身持久力)が全体的に向上傾向にあります。しかし、「反復横とび」が小学校の男女で全国を下回るなど、敏捷性などに課題がみられます。

高槻市では体力向上に向け、今後も学校における体育活動の活性化や運動に親しむ機会の充実、生活習慣の定着を通じた健康づくりを進めてまいります。

《体力向上に向けた取組》

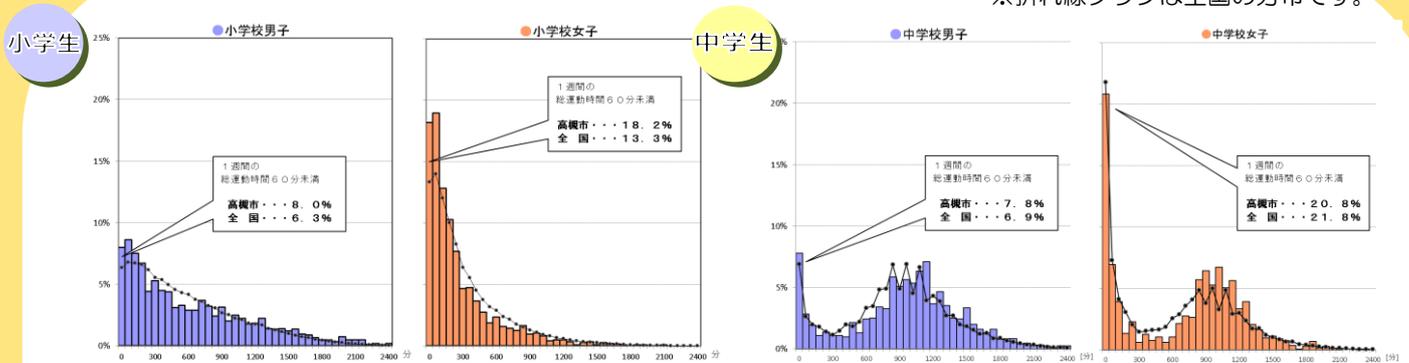
- 小学校駅伝大会・なわとび検定・小学校サッカー大会・小学校ミニバスケットボール大会
- 中学校総合体育大会・中学校部活動外部指導者派遣事業 など



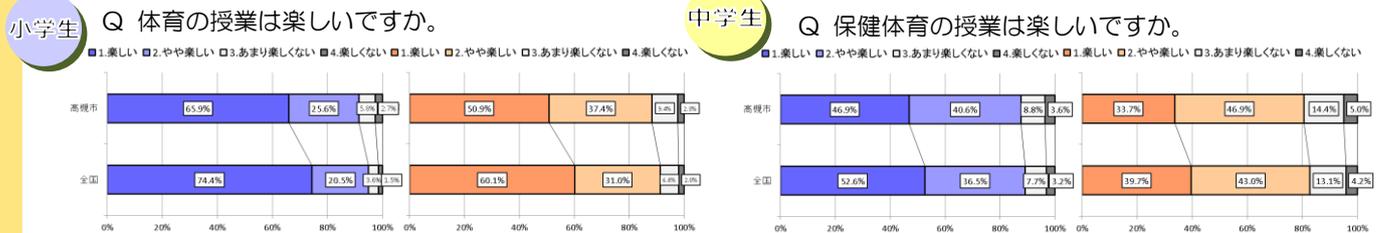
平成26年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査 児童生徒質問紙調査の結果 <高槻市>

児童生徒質問紙調査の結果からは、運動やスポーツをする子どもとしない子どもの二極化が明らかになっています。高槻市においても、1週間の総運動時間の分布は、運動をほとんどしない児童生徒が多く、特に女子において顕著となっています。

一週間の総運動時間の状況



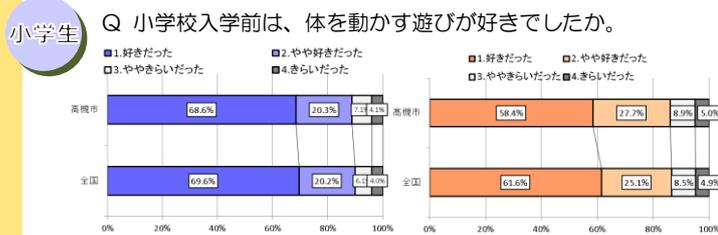
体育・保健体育の授業について



「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童は、男子で91.5%、女子で88.3%でした。全国に比べ男子で3.4ポイント、女子で2.8ポイント下回っています。

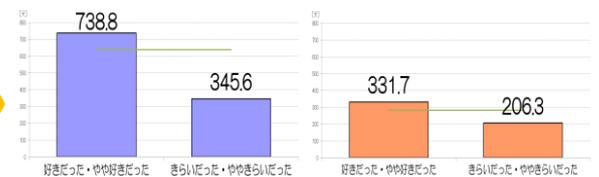
「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒は、男子で87.5%、女子で80.6%でした。全国に比べ男子で1.6ポイント、女子で2.1ポイント下回っています。

小学校入学前や現在のことについて



「好きだった」「やや好きだった」と回答した児童は、男子で88.9%、女子で86.1%でした。全国に比べ男子で0.9ポイント、女子で0.6ポイント下回っています。

小学校入学前の運動に対する意識と現在(小学校5年)の1週間の総運動時間との関連<高槻市>



男女とも「好きだった・やや好きだった」と回答した児童の総運動時間は多く、男子では2倍程度の違いがありました。

● 体育・保健体育の授業の充実と幼少期の運動経験

過去の調査結果からは、「運動やスポーツに対する意識」「運動時間」と「体力・運動能力」は密接に関係し合っていることがわかっています。体育・保健体育の授業の充実を図ることで、運動やスポーツが好きになり、結果として体力の向上につながるというプラスの循環を生み出すことが大切です。

また、子どもの体力・運動能力は、活発に体を動かして遊ぶ習慣や規則正しい生活習慣の影響が積み重ねられて徐々に向上します。生涯にわたる心身の健康づくりの視点からも、幼少期から体を動かす楽しさに触れ、その継続による運動習慣づくりに努めることが大切です。